

第2回 TRN Case-Diving Conference (TCDC) Hokkaido のご報告

2026/1/19

2026/1/6 に第2回 TRN Case-Diving Conference (TCDC) を ZOOM ウェビナー形式で 開催いたしました。本会は経橈骨動脈脳血管内治療研究会が主催する年次研究会の分科会と位置付けています。TCDC の特徴は TRN の1症例にこだわり、術前評価から穿刺、カテーテル選択、カテーテル操作、止血まで深くディスカッションを行うことにあります。自由な討論を可能にするために、企業の協賛を得ずに運営しております。今回は、三井亘幸先生（旭川医科大学）に座長をお願いし、宮田 圭先生（手稲渓仁会病院）をご講演をいただきました。パネリストとして、綾部純一先生（横須賀共済病院）、田之上俊介先生（陸上自衛隊第4師団司令部）、伊藤英道先生（聖マリアンナ医科大学）、花岡吉亀先生（伊那中央病院）、森健太郎先生（横浜栄共済病院）、田村貴光先生（仙台徳洲会病院）にご参加いただきました。三井亘幸先生から右総頸動脈狭窄症に起因する頭蓋内外頸動脈塞栓症に対する右TRAによる血栓回収および頸動脈ステント留置手技をご提示いただき、カテーテル選択、操作、ワイヤー選択などに関して様々な観点からディスカッションを行いました。また、川崎泰輔先生（横須賀共済病院）から自施設のTRAによる血栓回収術をご提示いただきました。約100名の視聴者があり、ご質問もいただきました。今後も TCDC を継続開催してまいりたいと考えておりますので、皆様からのご意見、開催希望をいただけますよう何卒よろしくお願い申し上げます。

経橈骨動脈脳血管内治療研究会 代表 小山淳一